

ゆづるは 論鶴羽ダム (論鶴羽湖)



【概要】

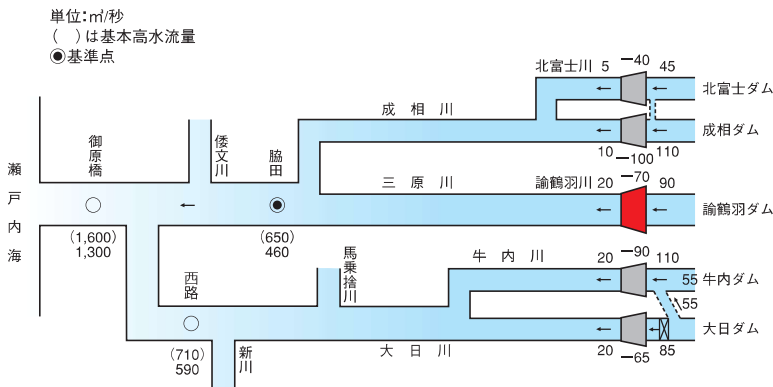
昭和40年の台風23,24号により三原川沿川は多大の被害を受け、これを契機として論鶴羽ダムが治水ダムとして計画され、昭和49年度に完成しました。

周辺環境整備事業によりダム周辺が整備されたことから、地域の人々の憩いの場として多くの方に利用されています。

特に貯水池周りの桜並木や上流のホテルは訪れる人々の目を楽ませています。

建設当時からバルブにより洪水調節していましたが、ダム管理の省力化と洪水調節の確実性のため、平成16年の洪水期より自然調節方式ダムとして生まれ変わりました。

流量配分図



流域図



標準断面図・容量配分図

